



製薬協

資料10

第11回 健康・医療戦略参与会合

2016年7月22日

日本製薬工業協会 会長

畑中 好彦

世界最先端の健康立国へ

国への期待と製薬協の役割



製薬協

成長戦略において、健康・医療分野は重要な位置付けにあり、その実現を担う当事者として、積極的な対話を重ね、役割を果たしていく

日本再興戦略2016

- 医療分野の研究開発の推進
- クリニカル・イノベーション・ネットワークの構築等によるイノベーション推進
- 信頼性の確保されたゲノム医療の実現等
- 異業種やベンチャー企業も含めたエコシステムの構築
- グローバル市場の獲得・国際貢献
- ビッグデータ活用によるイノベーション促進、医療現場や政策への活用
- 個人の医療・健康等情報の統合的な活用

医療分野の研究開発の推進

日本医療研究開発機構(AMED)との連携(1)

企業戦略等を踏まえた創薬支援機能を強化

- ◆ **創薬シーズの開発局面に応じた官民共同の支援体制**
 - ✓ 生物統計家人材育成支援事業
 - ✓ 産学協働スクリーニングコンソーシアム(DISC)
 - ✓ 産学官共同創薬研究プロジェクト(GAPFREE)
- ◆ **知財権利化のための戦略的な体制の構築**
- ◆ **医療系ベンチャーに対する支援の充実**

アカデミア研究からの創薬イノベーション実現に向け、役割を担うとともに施策の充実を求める

医療分野の研究開発の推進

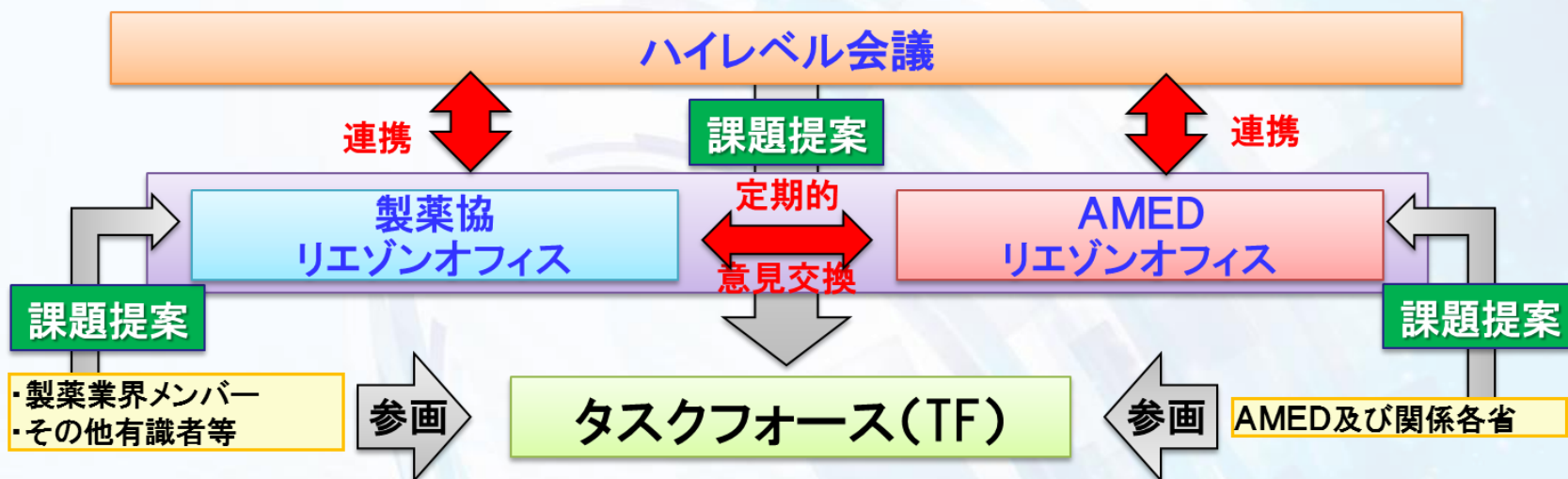
日本医療研究開発機構(AMED)との連携(2)



製薬協

製薬協—AMED間における連携を強化

◆ 各レベルでの官民共同体制



強固な連携体制により成果創出を加速する

国際展開の推進

官民一体での戦略推進が必要

(医薬品産業強化総合戦略、国際薬事規制調和戦略、PMDA国際戦略2015)



製薬協の取り組み

- ◆ APAC アジア製薬団体連携会議
第5回「新薬の創出とアクセス改善に向けたAPACのさらなる挑戦」
- ◆ 官民共同による二国間協力関係の深化
官民訪中ミッション、日韓医療製品規制に関するシンポジウム、二国間定期協議(日泰、日印、日韓、日中、日台 他)
- ◆ アジア医薬品・医療機器トレーニングセンター支援
承認審査に係る各国当局のレベルアップを支援

国際展開の推進に伴う薬事規制等の諸課題を改善するため、当局との協働を一層強化する

グローバルヘルスへの貢献

グローバルヘルス向上への社会的使命のもと、製薬協会員会社の意識を高め、感染症、NTDs、NCDs等の予防、治療に貢献する

- 政府、関係省庁、国際機関等との連携(官民連携会議等)
- 新薬開発に向け、会員会社のアセット(人・物・技術・ノウハウ)を活用

G7保健大臣会合、G20等を機会として、製薬業界が果たす役割及び社会的意義について理解を得るための活動を展開する

- 新薬の研究開発促進
- パンデミック時の医薬品供給、薬剤耐性、NTDs制圧

參考資料

製薬協 産業ビジョン2025

世界に届ける創薬イノベーション

先進創薬で
次世代医療を牽引する
～P4+1医療への貢献～

健康先進国の実現を支援する
～心おきなく健康で
長生きできる社会に～



世界80億人に
革新的な医薬品を届ける

高付加価値産業として
日本経済をリードする

志高き信頼される産業となる

2016年度事業方針

イノベーション※の
促進による
医療の質の向上、
経済発展への貢献

※:革新的な新薬の研究開発

国際展開の推進と
グローバルヘルス
への貢献

コンプライアンスの
更なる徹底と
国民の信頼感の
一層の醸成

産業理解の
一層の推進

イノベーションの促進

研究開発投資の推進

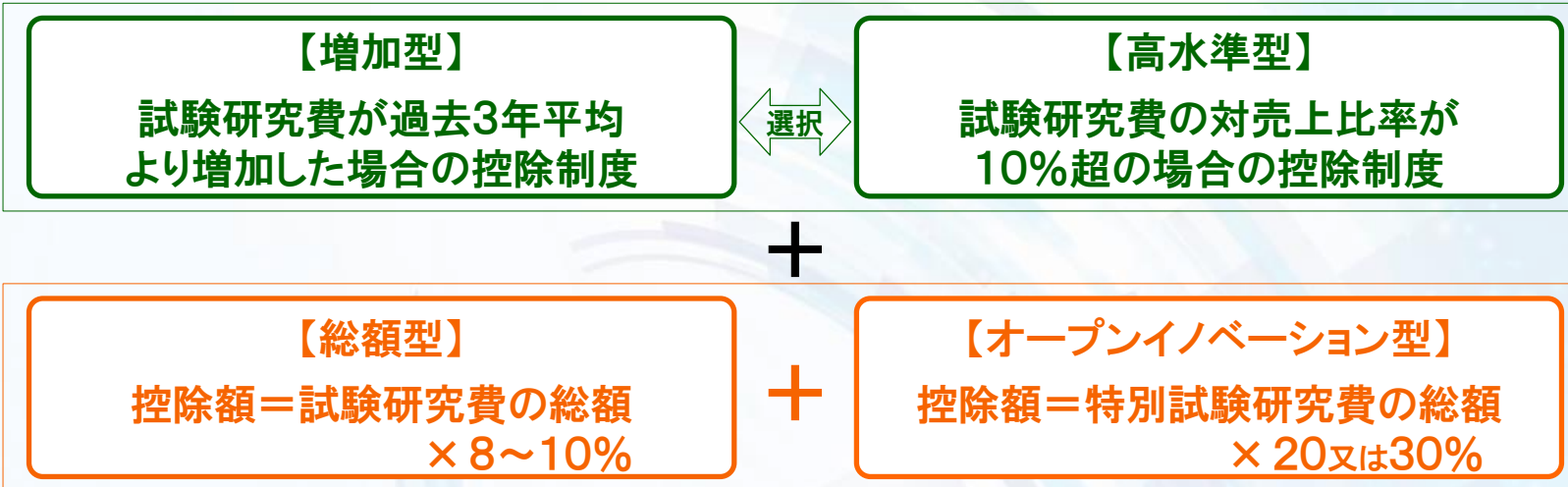


製薬協

アカデミアや異業種・ベンチャー企業も含めてイノベーションのエコシステムを構築し、成長戦略を実現するには研究開発税制の維持・拡充が不可欠

（平成28年度まで）
上乗せ措置
の
時
限
措
置

（恒久）
本
体
措
置



控除上限

合計で法人税額の40%まで控除可能

【増加型】・
【高水準型】
10%

【総額型】
25%

【オープンイノベーション型】
5%

平成29年度税制改正に向け、
研究開発税制の維持・拡充を求める



製薬協